



北海道内議会トップ20公開 トップ5を町議会が占める 総合順位1位の芽室町議会に、栗山町議会、福島町議会が続く 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月13日、2017年度「議会改革度調査」の北海道内ランキング上位を公開しました。

1位は芽室町、2位は栗山町、3位は福島町となり、トップ5位までを町議会が占めました。また、八雲町は前年度から飛躍的に順位を上げました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼北海道内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※北海道内は130議会が回答（回答率72%）

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	芽室町議会	1	0	11	三笠市議会	284	+14
2	栗山町議会	21	-8	12	池田町議会	-	-
3	福島町議会	37	-14	13	根室市議会	-	-
4	浦幌町議会	84	+13	14	登別市議会	-	-
5	八雲町議会	134	+97	15	士別市議会	-	-
6	帯広市議会	150	-13	16	名寄市議会	-	-
7	北海道議会	190	+24	17	白老町議会	-	-
8	幕別町議会	218	+21	18	遠軽町議会	-	-
9	旭川市議会	221	0	19	網走市議会	-	-
10	鹿追町議会	230	-	20	清水町議会	-	-

■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・1位【芽室町議会】政策形成サイクルに基づく議会運営を推進。地元社会に対する当事者意識の早期形成の意義と必要性を学ぶ「多様な住民による対話の場」として『未来フォーラム』を開催。
- ・2位【栗山町議会】日本で初めて議会基本条例を制定した議会。現在は、子育て世代を対象とした議会報告会の開催や議会モニター制度を通じて、議会に関心を持ってもらえるよう取り組んでいる。
- ・3位【福島町議会】一般質問と議案の答弁に対するその後の対応を公表することにより、町民への説明責任を果たすことを目的とした「一般質問等答弁事項進捗状況調査実施要綱」を制定。
- ・注目【八雲町議会】八雲町主催、八雲町議会が後援となって「地域医療を考えるセミナー」を開催。議員が主体となって積極的に準備し、全国の具体的な事例を紹介しながら課題解決に向け議論した。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>